

教育家庭新聞

2019年(令和元年) 8月5日 月曜日
第2153号
仲秋・葉月
機軸の日(8/7)
立秋(8/8)
山の日(8/11)
第1日曜日発行

教育マルチメディア号

発行所 〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-1-8
TEL: 03(3864)8241 代
FAX: 03(3864)8245
郵便振替口座 1309-53693
購読申込み ☎03(3864)8241 Eメール kks@kknews.co.jp
ホームページ https://www.kknews.co.jp/
創刊 昭和36年7月 ©教育家庭新聞社 1部 480円

紙面案内

科学技術立国日本を支える人財を育む

◆これまでの人材育成から、デジタル社会において、よりよく生きるための人材育成にシフトしていただくことが求められています。デジタル社会を前提とした規範や感覚、アイデンティティ、協力の手法を身に付けた市民—デジタル・シティズンシップの育成が…… 2面
◆エストニアではコーディングを6歳から学ぶ。アート感覚を基礎としたモノ作り教育と起業家教育が根付いているフィンランドでは、プログラミング教育はそれらの教育をさらに強化する役割を果たしている…… 3面
◆統計的分野でプログラミング教材「データをめぐる謎を探れ」を無償提供しているNSSOLは船橋市立三山小学校で出前授業を行った…… 5面
◆「最新技術」により、学校制服や体育着の機能も進化している。特に繊維の進化は目覚ましく、より快適に涼感や保温性、身体機能の向上や動きやすさを確保できる。プリント技術の進化で、多様なデザインも可能になった。さらに「制服」「体育着」のデザインを協働で考えるキャリア教育の事例も増えている…… 8面

連載
5面 《2回》元気な小規模校を増やす！
6面 《66回》大学ICT／八戸工業大学



Twitter @kyoikukatei
購読申込はこちら

「教育家庭新聞 教育マルチメディア号」購読申し込み書
「教育家庭新聞教育マルチメディア号」は毎月第1週に発行します。郵送でお届けします。電話・FAX、またはHPからもお申し込みいただけます。購読者には、新聞紙に加えて、読者専用WebページにアクセスできるIDとパスワードをお届けします。
1. 電話 03-3864-8241 (弊社取次部) 2. FAX 03-3864-8245 (1部 480円)
3. ホームページアドレス https://www.kknews.co.jp/

お申し込み書(年間12回5760円)	
お名前	
ご職業	
ご住所	(自宅・通勤先) (どちらかに○を)
連絡先	電話 () FAX ()
お支払方法	ご連絡を頂き次第、郵便振替及び銀行振込の形でお送りします。どちらからでもお支払いください。

小学校教科担任制を討議

新しい時代の初等中等教育の在り方特別部会

7月24日、中央教育審議会初等中等教育分科会・第2回「新しい時代の初等中等教育の在り方特別部会」(以下、特別部会)と第11回教育課程部会、第107回教員養成部会の合同会議が文部科学省で開催され、小学校における教科担任制と先端技術を活用した教育の在り方が討議された。この日の討議では、小学校における教科担任制の先行事例と学校における先端技術活用事例を報告、討議した。小学校における教科担任制導入のメリットは多いものの、維持継続しやすい仕組み作りや、教員の専門性の捉え直しが今後、必要になりそうだ。特別部会における討議を深めるための特別部会の設置も事務局に要望された。

すべて分担。学年主任は担任を持たずマネジメントに注力できるようにした。モデル校の教員からは、授業準備時間が増え、教材研究の効果が上がらなかつたという声も上がった。推進校8校について5年生以上で行っており「チームとして多面的に子供を見ることで児童の変化に気づきやすくなり、子供の課題が増えるなど同僚性が高まり、不登校も減った。教員にとっても専門性を伸ばすこともできる」とも報告された。

高校生は時代の変化を感じている

高等学校普通科改革を討議

新しい時代の高等学校の在り方ワーキンググループ(以下、WG)の報告書が7月25日、都庁第1回会議で発表された。報告書は「学習方向」「心の安定」「教職員の負担軽減」の3視点で分析した変化に気づきやすくなり、子供の課題が増えるなど同僚性が高まり、不登校も減った。教員にとっても専門性を伸ばすこともできる」とも報告された。

特別支援などの分類に係らずすべての学校を魅了していく必要がある。入る学校を選択するのではなく、入りたい学校を選択できるようにする。本校の定時制や通信制は、卒業後3年間見守り仕組みがある。普通科でもこの仕組みを取り入れられないか、「高校生は時代の変化を感じ取っており、学習意欲を喚起し能力を伸ばすための普通科、総合科、専門課程、

上下する天文——キトラ、高松塚古墳の謎
小さな地球の大きな世界
丸善出版
プラネターリー・バウンダリーと持続可能な開発
J. ロックストロム/M. クルム 著 武内和彦 石井英樹 監修
谷本 浩二 訳 丸善出版
ISBN 978-4-222-22222-2 定価 本体2,000円＋税

中央教育審議会は4月、「新しい時代の初等中等教育の在り方について」の諮問を受け、討議を開始。諮問内容は、「教科担任制の導入や先端技術の活用など多様な指導形態、方法を踏まえ、年間授業時数や標準的な授業時間等の在り方を含み教育課程の在り方」

「特別部会」を要する児童生徒に対する指導及び支援の在り方」増加する外国人児童生徒等への教育の在り方」ほか、山田ともえ委員(東京都調布市立立飛田給小学校)が話した。

PDF版拡大図書

弱視等 視覚障害 調査研究協力校を募集

文部科学省では、特別支援学校(視覚障害等)高等部において、PDF形式の教材活用システムを構築し、活用する。調査研究協力校を募集している。

気仙沼市内全中学校で 遠隔で部活動支援
気仙沼市・仙台大・ソフトバンク
ソフトバンクは、宮城県教育委員会、気仙沼市教育委員会、仙台大学、ソフトバンクが連携して、気仙沼市内の全中学校を対象に、スポーツ部活動支援事業を7月から開始した。地域スポーツ力の向上と部活動の指導に当たる中学校教職員に、ICT等を活用した部活動支援事業に関する調査研究協力校を募集している。

上下する天文——キトラ、高松塚古墳の謎
小さな地球の大きな世界
丸善出版
プラネターリー・バウンダリーと持続可能な開発
J. ロックストロム/M. クルム 著 武内和彦 石井英樹 監修
谷本 浩二 訳 丸善出版
ISBN 978-4-222-22222-2 定価 本体2,000円＋税

教育現場におけるクラウド活用推進に関する有識者会合

教育現場におけるクラウド活用の推進に関する有識者会合(座長・清水康敬 東京工業大学名誉教授)は7月5日、報告を発表した。有識者会合は、クラウド活用は、20年で約1.56倍に、無線ネットワークは約10.0倍と、今後そのスピードは更に高まると考えられている。一方、現在の学校におけるICT環境は、その技術革新により可能となる新たな教育を前提としていない。そこで教育現場におけるクラウド導入に係る課題や阻害要因とその対応策について、2018年11月から検討。その結果取りまとめた。本報告書では教育現場におけるシステム導入を検討する際は、まずはクラウドから検討を始める(クラウド・パイ・デフオルト)ことを明確にすることを求めた。

学校整備「クラウド前提」を提言

クラウドを前提とした教育ネットワーク構築のあり方について、より柔軟なセキユリティ確保モデルを提示。▼文部科学省「教育情報セキュリティポリシー」に関するガイドラインにおける情報資産の分類のカテゴリ

PDF版拡大図書
弱視等 視覚障害 調査研究協力校を募集
文部科学省では、特別支援学校(視覚障害等)高等部において、PDF形式の教材活用システムを構築し、活用する。調査研究協力校を募集している。

気仙沼市内全中学校で 遠隔で部活動支援
気仙沼市・仙台大・ソフトバンク
ソフトバンクは、宮城県教育委員会、気仙沼市教育委員会、仙台大学、ソフトバンクが連携して、気仙沼市内の全中学校を対象に、スポーツ部活動支援事業を7月から開始した。地域スポーツ力の向上と部活動の指導に当たる中学校教職員に、ICT等を活用した部活動支援事業に関する調査研究協力校を募集している。

上下する天文——キトラ、高松塚古墳の謎
小さな地球の大きな世界
丸善出版
プラネターリー・バウンダリーと持続可能な開発
J. ロックストロム/M. クルム 著 武内和彦 石井英樹 監修
谷本 浩二 訳 丸善出版
ISBN 978-4-222-22222-2 定価 本体2,000円＋税

農文協 〒107-8668 東京都千代田区有明3-1-1 TEL: 03-3585-1142 FAX: 03-3585-3668 http://shop.rurinet.or.jp/	ペリかん社 〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-36 TEL: 03-3814-8515 http://www.perikansa.co.jp/	教育評論社 〒103-0001 中央区日本橋小伝馬町1-5 TEL: 03-3664-5811 FAX: 03-3664-5816 http://www.kyofyoo.co.jp/	丸善出版 〒100-0061 東京都千代田区神田神保町12-17 TEL: 03-3512-3256 FAX: 03-3512-3270 https://www.maruzen-publishing.co.jp	朝倉書店 〒162-8707 新宿区新小川1-6-29 TEL: 03-3260-7631 FAX: 03-3260-0180 http://www.asakura.co.jp/ (松坂)	オーム社 〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1 TEL: 03(3233)0553 FAX: 03(3233)3440 www.ohmsha.co.jp
---	--	---	---	--	--